

過疎との戦い - ふるさとの誇りをとりもどす -



無所属

いりうちじま
入内島 道隆
みちたか

56歳

・医療過疎脱却・産婦人科を取り戻す
生活基盤の地域間格差の解消が急務。
いまや衣食住から医食住の時代。

・集落の家族化

家族の誰かが幸せになれば、家族みんなが幸せな気持ちになり、誰かが困れば全員でなんとかしようとするのが家族。集落も家族のようにという考え。

・上信自動車道とスローライフタウン
現代人は時間病に悩まされている。時間病から解放されてスローライフを求める時代がすぐそこへ。あがつまスローライフタウン構想！上信道との連携で仕事とスローライフを両立。

・世界基準の観光リゾートへ
吾妻の観光地はその多くがドン詰まり、じつはそれこそが世界基準への切符。車のない観光地というスタイルで環境と共生し、種々の問題解決と鮮烈な吾妻ビジョンの確立へ。

・地域をブランド化する文化力
フランスが国家としてのブランドを維持するために力を入れていること、それは経済ではなく文化。文化をエンジンに経済を牽引。吾妻ブランドを文化芸術の力で。

・食の安全保障・地域内自給率の向上
健康にとって一番大切なことは、口に入れる食料の質。農の重要さを多面的に評価する価値観を共有できる社会へ。

・公共交通の維持のために
脆弱な公共交通や不利な過疎地での物流を維持するため、過疎地公共交通への優遇税制(ガソリン税軽減)の提案。

入内島 道隆
プロフィール

吾妻郡中之条町四万生まれ
渋川高校卒業
東北大学経済学部卒業
中之条町議員(1期)
中之条町長(2期)
NPO 法人ぐんま CSO 理事長



ホームページ: <http://iriuchi.jp>

今こそ新しい視点で時代を切り開く！



萩原わたるの略歴
昭和28年10月草津町生まれ
昭和51年3月明治大学卒
平成19年4月群馬県議会議
選挙初当選
【県議会での略歴】
県議会議長、県監査委員、総務企画常任委員長、環境農林常任委員長、産経土木常任委員長、八ッ場ダム特別委員会副委員長、コンベンション特別委員会副委員長
【自民党での略歴】
政務調査会長2期、筆頭副幹事長

!! 吾妻は無!! 大!! 政策と提言

子供からお年寄り、
家族の皆が笑顔で過ごしている。
そんな吾妻が一番!!



自由民主党公認

はぎわら
萩原わたる

65歳

政策と提言

- ① 子育て支援と暮らしづくり
 - ・産婦人科、小児科医師の確保
 - ・幼保施設の整備
 - ・小中一貫教育の推進
 - ・2世帯・3世帯同居の推進
 - ・介護福祉、年金の充実
 - ・公共交通環境の整備(スクールバス・福祉バス)
 - ・デマンドバス・タクシー等)
- ② 吾妻の元気、活性化策
 - ・吾妻全体の温泉施設の活性化とネットワーク化
 - ・温泉文化をユネスコ無形文化遺産への登録推進
 - ・農産物の輸出拡大と地産地消の推進
 - ・野菜価格の安定化
 - ・県産木材利用促進条例の運用
- ③ 八ッ場ダム事業の1日も早い完成!
 - ・八ッ場ダム湖と自然の観光整備
 - ・地元住民皆様の1日も早い生活再建
- ④ 上信自動車道の早期完成!
 - ・八ッ場バイパス以西の事業化と長野県側拠点までの早期完成
- ⑤ 安心・安全への対策
 - ・上信自動車道のジャンクション周辺の拠点整備
 - ・国道292号の通行規制への対応
 - ・国道292号バイパスの建設促進
 - ・浅間山・白根山の火山災害への対応
 - ・災害時の避難経路の確保と整備
 - ・ドクターヘリ・防災ヘリの再整備

吾妻をもっと温かく。福祉の充実、安心をささえます。



自由民主党公認

なんば
南波かずのり

71歳

懸案の八ッ場ダムが完成し、貯水が始まります。吾妻も新しい時代に入ります。南波かずのりの課題への取り組みです。

一、医療・福祉・介護の充実

地域包括ケアの推進に力を入れます。県社会福祉法人経営者協議会長として、また老人施設経営者としての経験を生かします。

一、八ッ場ダム周辺の環境整備

地域振興施設や観光地としての整備に力を入れます。三十一年度ダム完成後も県の事務所は存続します。

一、上信自動車道の建設促進

吾妻を縦断する道路です。来年は渋川から箱島まで繋がります。箱島から松谷間の整備、西吾妻地区の建設のため努力します。

一、防災・減災への対策

火山災害や集中豪雨、地震等の自然災害にハードとソフト両面からの対策を考えていきます。元消防団長としての経験も生かします。

一、生産者重視の農林業の振興

季節野菜価格安定制度の充実に努力してきました。きのこコンニャクの県議連会長の実績を生かします。林業県群馬実現のため力を入れます。

一、子育てと教育の環境整備

特別支援学校の充実と、少子化による教員不足等の影響を最小限にとどめる努力をします。県私学振興議連会長の実績を生かします。

一、観光吾妻のイメージアップ

観光振興議連会長として提言を行ってきました。吾妻の将来は観光振興にあると考えています。「温泉文化」や「ジオパーク」や「芳ヶ平湿地群」等を推進します。

一、地域産業活性化と雇用促進

企業誘致のための環境整備に取り組みます。商工会活動を積極的に支援します。地域雇用の促進では元職業安定協会長の経験を踏まえます。

一、公共事業の推進

安全な道路網の整備に国・県と町村の連携を図ります。吾妻の雇用の受け皿は建設業が担っています。一定の公共事業が常に必要です。

一、スポーツと文化の振興

県スポーツ協会副会長や群響支援協議会として地域スポーツの向上と文化の振興に努力します。婦恋スケートリンクの維持につとめます。

一、地域公共交通網の維持と充実

交通弱者の視点に立った方法を考えます。公共交通・観光振興特別委員長として提言を行いました。

南波かずのりプロフィール

・日本大学理工学部建築学科卒
・社会福祉法人 春風会理事長
・有限会社 南波住宅代表取締役
【経歴】
吾妻町議会議長(3期)・吾妻町消防団長
県幼稚園PTA連合会会長
吾妻職業安定協会会長・吾妻危険物安全協会会長
【県議会】
平成7年群馬県議会議長(6期)
第85代群馬県議会議長・県監査委員
農林・健康福祉・産業経済各委員長
【党関係】
自民党県連副会長
(元)県連幹事長、総務会長、県議団長
政務調査会長、筆頭副幹事長
【その他】
県社会福祉法人経営者協議会長
県スポーツ協会副会長
県スケート連盟名誉会長
県ソフトボール協会名誉会長
郡バレーボール協会顧問
郡サッカー協会顧問
自民党 群馬県支部連合会ホームページ
<https://www.jimin-gunma.jp/>

群馬県議会議員選挙

4月7日(日)は投票日です

◎投票時間は、午前7時からです。

◎投票日当日、投票ができない方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

平成31年 4月 7日
執 行

群馬県議会議員選挙(吾妻郡選挙区)選挙公報

群馬県選挙管理委員会

群馬県議会議員選挙

投票日

4月7日(日)



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

～有権者の皆さまへ～

◎投票時間は、午前7時からです。

◎きじつぜん期日前投票制度または不在者投票制度を活用しましょう。

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できないときは、4月6日(土)まで期日前投票または不在者投票ができます。

期日前投票は、市役所や町村役場などで行うことができます。

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

群馬県選挙管理委員会